

I 第38週の発生動向 (2012/9/17~2012/9/23)

- 手足口病については、東地方+青森市保健所管内では第21週から、弘前保健所管内では第28週から、五所川原保健所管内では第31週から、上十三保健所管内では第32週から、むつ保健所管内では第37週から**警報**が継続しています。
- ヘルパンギーナについては、東地方+青森市保健所管内では第35週から、むつ保健所管内では第36週から**警報**が継続しています。

II 第38週五類感染症定点把握

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 小児科 (85) インフルエンザ															0				
(74) RSウイルス感染症			11	1.2	13	1.4	7	1.4	9	1.5			40	1.0	-4				
(75) 咽頭結膜熱															-13				
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.4	4	0.4	1	0.1							8	0.2	-13			3	0.4
(77) 感染性胃腸炎	7	0.9	3	0.3	5	0.6			1	0.2	5	1.3	21	0.5	-23			7	0.9
(78) 水痘	5	0.6			2	0.2			3	0.5	1	0.3	11	0.3	3			5	0.6
(79) 手足口病	17	2.1	27	3.0	4	0.4	13	2.6	21	3.5	20	5.0	102	2.5	-27			17	2.1
(80) 伝染性紅斑															-1				
(81) 突発性発しん	5	0.6	4	0.4	3	0.3			3	0.5	1	0.3	16	0.4	6			5	0.6
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ	25	3.1	12	1.3			1	0.2	9	1.5	12	3.0	59	1.4	-56			25	3.1
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	2	0.2	3	0.3							10	0.2	-1			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					6	3.0	1	1.0	1	0.5			8	0.7	5				
(92) クラミジア肺炎															0				
基幹 (93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	6	6.0					6	6.0	13	2.2	-1				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患):青森市4人、八戸3人、五所川原1人、東地方1人(2012年計:324人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患):上十三1人(2012年計:31人)
- (72) 風しん(五類全数把握疾患):弘前1人(2012年計:2人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報は、ありませんでした。

感染症の窓

RSウイルス感染症(五類定点把握疾患)

RSウイルス(respiratory syncytial virus)感染症は、年齢を問わず感染しますが、生後1歳までに半数以上、2歳までにはほぼ100%が初感染します。乳幼児期、特に生後数週間~数カ月間においては重要な疾患です。病原体はRSウイルスで、主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。症状は、2~8日の潜伏期間後、発熱、咳、鼻汁などの上気道症状が2~3日続き、感染が下気道に及ぶと肺炎、細気管支炎等を起こします。低出生体重児や、心肺系疾患、免疫不全がある場合には重症化のリスクは高く、また重篤な合併症としては、無呼吸、抗利尿ホルモン(ADH)分泌異常症候群、急性脳症等に注意が必要です。

本疾患の報告数は、例年冬期にピークが見られ、夏期は少ない状態が継続しますが、昨年に続き2012年も、7月頃から増加傾向です。2012年第35週の報告数は、2004年以降の同時期としては最多です(図)。県内でも、昨年の同時期より多い状況が続き、今後の動向に注意が必要です(週報VIII)。

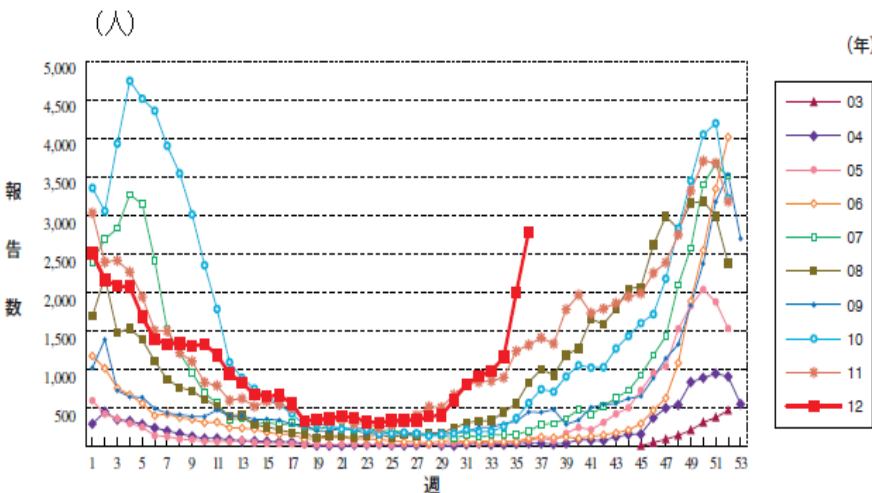


図 全国の年別・週別患者報告数 (IDWR第36週)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）

（掲載内容は最新情報です）単位：人 2012年第19週～第37週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
19	H24.5.7 ~ H24.5.13						
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	腸管出血性大腸菌感染症1人 E型肝炎1人	つつが虫病1人				
21	H24.5.21 ~ H24.5.27		梅毒1人	つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3			後天性免疫不全症候群1人	つつが虫病1人		
23	H24.6.4 ~ H24.6.10			レジオネラ症1人		つつが虫病1人	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17			バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	
25	H24.6.18 ~ H24.6.24	梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人			
26	H24.6.25 ~ H24.7.1						腸管出血性大腸菌感染症1人
27	H24.7.2 ~ H24.7.8		つつが虫病2人				
28	H24.7.9 ~ H24.7.15	つつが虫病1人					
29	H24.7.16 ~ H24.7.22						
30	H24.7.23 ~ H24.7.29		急性脳炎1人		つつが虫病1人		
31	H24.7.30 ~ H24.8.5	ジアルジア症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
32	H24.8.6 ~ H24.8.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				風しん1人	
33	H24.8.13 ~ H24.8.19	腸管出血性大腸菌感染症2人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
34	H24.8.20 ~ H24.8.26	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症5人		
35	H24.8.27 ~ H24.9.2	腸管出血性大腸菌感染症3人	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症3人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
36	H24.9.3 ~ H24.9.9			腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
37	H24.9.10 ~ H24.9.16		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			アメーバ赤痢1人

VI 結核（二類全数把握疾患）

単位：人

2012年第19週～第37週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
19	H24.5.7 ~ H24.5.13	3	1				
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	1	1	2	1	2	1
21	H24.5.21 ~ H24.5.27	2	1	2	1	2	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3	6	1	2		2	
23	H24.6.4 ~ H24.6.10	1	1	4	1	1	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17	3		3		1	
25	H24.6.18 ~ H24.6.24	3		3	1	1	
26	H24.6.25 ~ H24.7.1	2		1	1	1	
27	H24.7.2 ~ H24.7.8	1		2	2	2	
28	H24.7.9 ~ H24.7.15		3	7	2	1	
29	H24.7.16 ~ H24.7.22		1	3	2		
30	H24.7.23 ~ H24.7.29		2	2			
31	H24.7.30 ~ H24.8.5			2	1		
32	H24.8.6 ~ H24.8.12	2		3	3	1	
33	H24.8.13 ~ H24.8.19	1	2	3			
34	H24.8.20 ~ H24.8.26	4	2	1	1	1	
35	H24.8.27 ~ H24.9.2	1	3	1		1	
36	H24.9.3 ~ H24.9.9	2	2	2	1	1	
37	H24.9.10 ~ H24.9.16	5	3	1	1	2	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

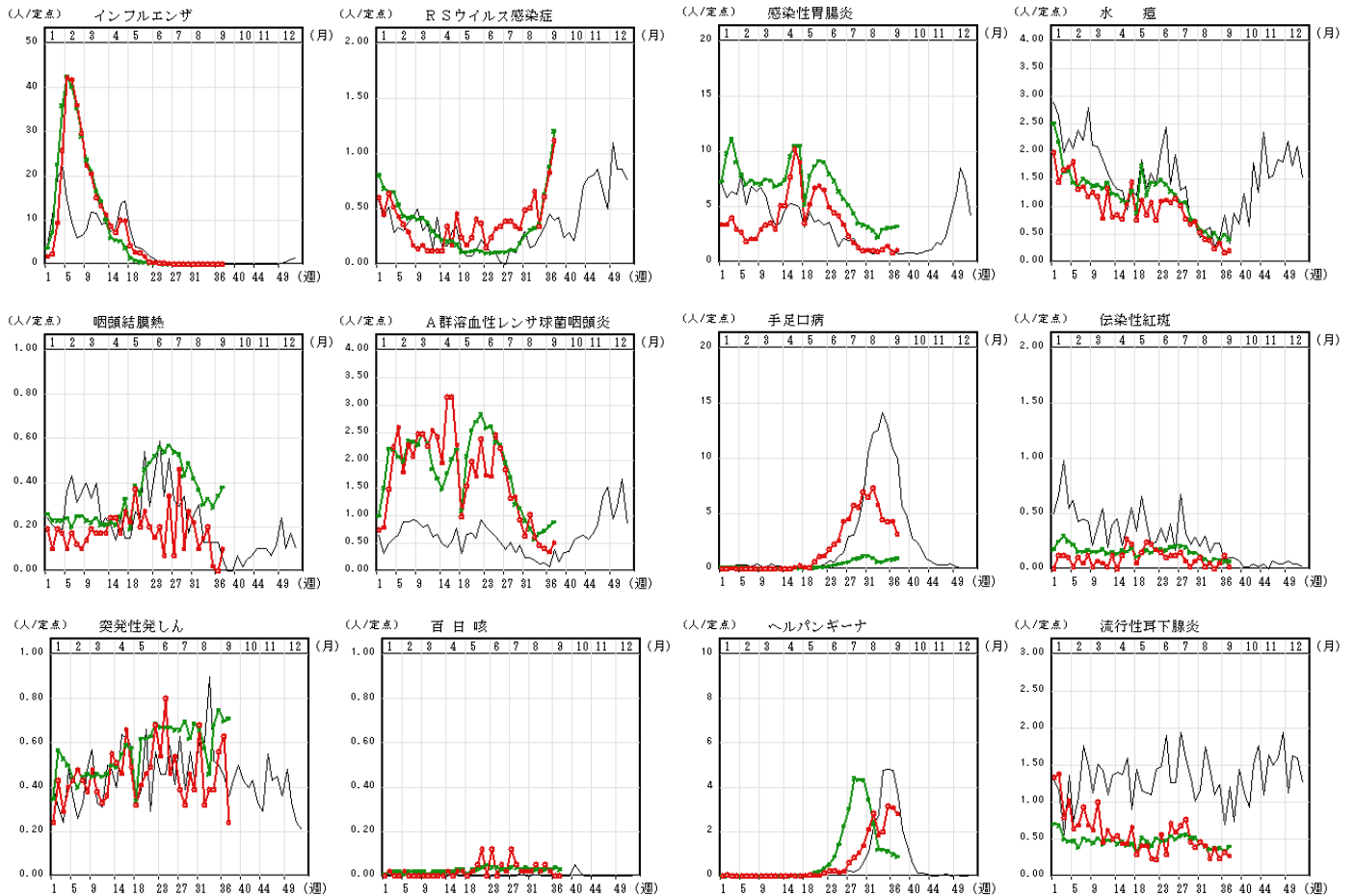
2012年9月25日9時00分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類		
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイトス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリスス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	
全国	20918	3	155	2795	23	15	90	124	9	5	2	4	196	144	96	3	58	8	596	13	
青森県	321	0	0	31	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	3	0	
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎性髄膜炎	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん							
全国	636	153	278	6	130	181	990	49	9	608	82	67	1647	264							
青森県	3	0	3	0	0	1	3	1	0	3	0	1	2	0							

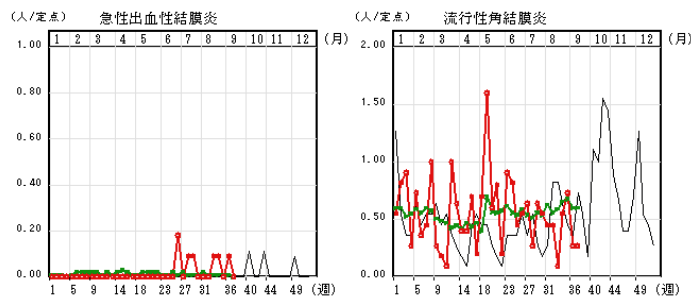
Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012年第37週

グラフの説明 ○—○は2012年青森県、—は2011年青森県、×—×は2012年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移 2012年第37週



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移 2012年第37週

